

報告第 10 号

庄原さとやまペレット株式会社の経営状況について

庄原さとやまペレット株式会社が、第 17 期（自令和 7 年 4 月 1 日～至令和 8 年 3 月 31 日）の決算及び第 18 期（自令和 8 年 4 月 1 日～至令和 9 年 3 月 31 日）の事業計画を定めたので、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定により、次のとおり報告する。

令和 8 年 9 月 2 日

庄原市長 八 谷 恭 介

第 17 期（自令和 7 年 4 月 1 日～至令和 8 年 3 月 31 日）
決算関係書類（別紙）

第 18 期（自令和 8 年 4 月 1 日～至令和 9 年 3 月 31 日）
事業計画関係書類（別紙）

経営状況等概要シート

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 令和8年6月22日
作成担当部署 広島県庄原市 産業振興部 林業振興課

2 第三セクター名等

第三セクター名 庄原さとやまペレット株式会社
第三セクター所在地 〒727-0003 庄原市是松町20番地31
設立年月日 平成21年11月20日

3 資本金(出資金総額) 37,000千円

4 市の出資額及び出資割合 20,000千円 (庄原市の出資割合 54.1 %)

5 事業内容

・木質ペレットの販売

6 財務状況

貸借対照表から	項目	金額(千円)		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
	総資産	41,009	43,202	42,393
	(うち流動資産)	(40,755)	(43,202)	(42,393)
	(うち固定資産)	(253)	(0)	(0)
	総負債	3,600	2,792	1,074
	(うち流動負債)	(3,600)	(2,792)	(1,074)
	(うち固定負債)	(0)	(0)	(0)
	総純資産	37,409	40,410	41,319
	(うち利益剰余金)	(409)	(3,410)	(4,319)

損益計算書から	項目	金額(千円)		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
	総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	25,472	23,829	20,048
	(うち地方公共団体からの補助金・委託金)	(0)	(0)	(0)
	経常損益	4,857	4,006	1,502
	当期損益	3,557	3,001	908
	減価償却前当期損益	3,812	3,254	908

7 役員構成 ※令和8年3月31日時点

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
代表取締役社長	藤原 澄人	監査役	山崎 伸介		
取締役	木村 洋				
取締役	津田 幸則				
取締役	長谷川 智久				
監査役	成相 彰男				

8 役職員の状況 ※令和8年3月31日時点

役員数	人件費(千円)	正職員数	人件費(千円)	その他に係る人件費(千円)
6	120	0	0	0

※直近の決算の数値

9 第三セクターへの関与の状況

(1) 公的支援等(フロー)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
① 補助金(助成金)				
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ その他				
小計	0	0	0	
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額				
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用				
小計	0	0	0	
合計	0	0	0	
(参考)委託料				

(2) 公的支援等(ストック)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
(将来負担額)				
(将来負担算入率)				
② 貸付金残高				
③ 出資金				
合計	0	0	0	

10 その他の特記事項

事 業 報 告

(第 17 期)

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

庄原さとやまペレット株式会社

第 17 期事業経営状況報告（案）

1. はじめに

庄原市では、第 1 期長期総合計画に基づく重点戦略事業「木質バイオマス活用プロジェクト」の中核として平成 21 年に「庄原市森のペレット工場」が建設され、同年 11 月 20 日に庄原市および関係各位の出資により当社が設立され、エネルギーの地産地消や循環型社会構築、新産業の創出による地域社会・地域経済への貢献を経営理念とし、庄原市から同工場の使用許可を受け事業を運営してきました。

しかし、平成 23 年の東日本大震災による原子力発電所の停止および平成 24 年の再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）開始を契機に全国でバイオマス発電所が多数稼働し、木質ペレットの原料となるチップ等の市場価格が急騰したため平成 29 年度後半から安価な原材料の調達が困難となり平成 30 年度以降は自社製造を休止し、市内ペレット需要に対しては他社製品を仕入れて供給に努めてきました。

令和 7 年度（第 17 期）のペレット販売量は大口供給先の温泉施設でレジオネラ菌が検出され施設利用が停止されたことなどにより前年度比約 71 トン減少したものの、需要に応じた供給調整を行い、6 期連続の黒字決算利益を計上し、事業運営を継続しています。

2. 業務の内容

第 17 期（令和 7 年度）においては、以下の業務を中心に取り組んだ。

（1）ペレット販売業務

市庁舎や温泉及び病院施設のペレットボイラー、小学校等の公共施設のペレットストーブを中心に、他社製のペレットを仕入れて販売した。

（2）ペレット製造業務

今期においても、安価な原材料の確保をはじめ製造体制が整わず、自社製造実績は無かった。

参考：第 17 期におけるペレット製造販売の実績

①製造量・仕入量・販売量（単位：kg）

製造量	0
仕入量	405,600
計	405,600
販売量	369,200

②販売先

販売先	販売量（単位：kg）
公共施設	367,900
市内（小売業者等）	1,300
計	369,200

3. 関連会議等の状況

令和7年	6月16日	◆第43回取締役会・監査役会 ・第16期事業経営状況報告並びに決算の件 ・取締役及び監査役の選任の件 ・第17期事業計画（案）並びに収支計画（案）の件 ・令和7年度定時株主総会開催の件
	6月16日	◆令和7年度定時株主総会 ・第16期事業経営状況報告並びに決算の件 ・取締役及び監査役の選任の件 ・第17期事業計画（案）並びに収支計画（案）の件
	6月16日	◆臨時取締役会・監査役会 ・代表取締役社長の選任に関する件
	9月24日	◆第44回取締役会・監査役会 ・第17期(令和7年4月1日から令和7年8月31日)経営状況報告に関する件
	12月23日	◆第45回取締役会・監査役会 ・第17期(令和7年4月1日から令和7年11月30日)経営状況報告に関する件
令和8年	3月19日	◆第46回取締役会・監査役会 ・第17期(令和7年4月1日から令和8年2月28日)経営状況報告に関する件

4. 課題と対応

主要なペレット販売先である温泉施設のボイラー等の故障については、庄原市の対応により修繕され、その後は安定した需要を維持している。

5. 株式に関する事項

(1) 発行可能株式数

2,880 株

(2) 発行済株式数（令和8年3月31日現在）

740 株

(3) 株主及び持株数（令和8年3月31日現在）

順不同・敬称略

株主名	株式数 (株)	株主名	株式数 (株)
庄原市	400	広島和田金属工業株式会社	10
備北森林組合	140	八谷 恭介	10
西城町森林組合	10	有限会社青原木材	10
甲奴郡森林組合	10	有限会社長谷川木材店	10
尾原木材株式会社	10	有限会社林商会	10
笠原産業株式会社	10	アサヒグループジャパン株式会社	10
株式会社みづほ	10	備北商工会	10
庄原商工会議所	10	東城町商工会	10
竹光産業有限会社	10	東城町森林組合	10
長岡商事株式会社	10	山崎木材株式会社	10
根波 裕治	10	藤原 澄人	10
合計			740

6. 会社役員に関する事項

(1) 取締役及び監査役の氏名等（令和8年3月31日現在）

順不同・敬称略

役職	氏名等
代表取締役社長	藤原 澄人
取締役	津田 幸則 (西城町森林組合 代表理事組合長)
取締役	長谷川 智久 (有限会社長谷川木材店 代表取締役)
取締役	木村 洋 (庄原市 事務担当副市長)
監査役	成相 彰男 (甲奴郡森林組合 代表理事組合長)
監査役	山崎 伸介 (株式会社山崎木材 代表取締役)

決 算 報 告 書

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

庄原さとやまペレット 株式会社

広島県庄原市是松町 20 番地 31

貸借対照表

庄原さとやまペレット 株式会社

令和 8年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 42,393,156】	【流 動 負 債】	【 1,074,327】
現 金 及 び 預 金	38,289,809	買 掛 金	777,920
売 掛 金	1,656,070	未 払 金	118,407
商 品	2,441,230	未 払 法 人 税 等	91,300
未 収 入 金	6,047	未 払 消 費 税 等	86,700
【固 定 資 産】	【 14】	負 債 合 計	1,074,327
(有 形 固 定 資 産)	(14)		
工 具 器 具 備 品	11		
そ の 他 資 産	3	純 資 産 の 部	
		【株 主 資 本】	【 41,318,843】
		資 本 金	37,000,000
		(利 益 剰 余 金)	(4,318,843)
		そ の 他 利 益 剰 余 金	4,318,843
		繰 越 利 益 剰 余 金	4,318,843
		純 資 産 合 計	41,318,843
資 産 合 計	42,393,170	負 債 ・ 純 資 産 合 計	42,393,170

損益計算書

庄原さとやまペレット 株式会社

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

単位：円

科 目	金 額	
【売 上 高】		
製 品 売 上 1	19,933,375	
電 力 売 上	48,894	19,982,269
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	1,713,360	
仕 入 高	15,169,440	
* * 合 計 * *	16,882,800	
期 末 棚 卸 高	Δ2,441,230	14,441,570
売 上 総 利 益 金 額		5,540,699
【販売費及び一般管理費】		4,104,300
営 業 利 益 金 額		1,436,399
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息		65,997
経 常 利 益 金 額		1,502,396
税引前当期純利益金額		1,502,396
法人税、住民税及び事業税		593,400
当 期 純 利 益 金 額		908,996

販売費及び一般管理費

庄原さとやまペレット 株式会社

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

単位：円

科 目	金 額	
役 員 報 酬	120,000	
委 託 料	1,320,000	
旅 費 交 通 費	4,540	
通 信 費	265,858	
交 際 費	4,400	
賃 借 料	360,000	
運 搬 費	1,062,600	
水 道 光 熱 費	476,472	
消 耗 品 費	2,460	
租 税 公 課	117,000	
支 払 手 数 料	15,290	
諸 会 費	10,000	
支 払 報 酬 費	331,100	
車 両 費	13,200	
雑 費	1,380	
合 計		4,104,300

株主資本等変動計算書

庄原さとやまペレット 株式会社

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月31日

単位：円

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本合計	
		利益剰余金		利益剰余金合計		
		その他利益剰余金				
		繰越利益剰余金				
当期首残高	37,000,000	3,409,847	3,409,847	40,409,847	40,409,847	
当期変動額						
当期純利益		908,996	908,996	908,996	908,996	
当期変動額合計	-	908,996	908,996	908,996	908,996	
当期末残高	37,000,000	4,318,843	4,318,843	41,318,843	41,318,843	

個別注記表

庄原さとやまペレット 株式会社

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品は最終仕入原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く。）は定額法）を採用しています。

(2) 無形固定資産 定額法を採用しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式の数

前期末株式数（発行済普通株式）

当期増加株式数（発行済普通株式）

当期減少株式数（発行済普通株式）

当期末株式数（発行済普通株式）

事業計画(案)
(第18期)

自 令和 8年 4月 1日

至 令和 9年 3月 31日

庄原さとやまペレット株式会社

1. はじめに

当社は、ペレット製造事業を担うために設立された第3セクターであり、経済・環境の両側面における事業目的の達成を目指して事業運営を行ってきたが、原料価格の高騰は依然として続いており、ペレットの自社製造を再開する見通しは立っていない。

第18期においても、現状の需要に対するペレットの安定供給を最優先し、引き続き市場の動きを見極めつつ、コスト削減に努めながら健全経営を目指すこととする。

2. 経営方針

令和8年4月1日から令和9年3月31日までの第18期においては、以下の概要のとおり業務を行うこととする。

(1) 第18期事業の概要

①ペレット製造業務

ペレット製造事業は「休止」とする。

②ペレット販売業務

昨期に引き続き、市庁舎や温泉及び病院施設、市外施設のペレットボイラー、小学校等の公共施設のペレットストーブを中心に、製品の仕入販売により対応し、収益確保に努める。

販売計画

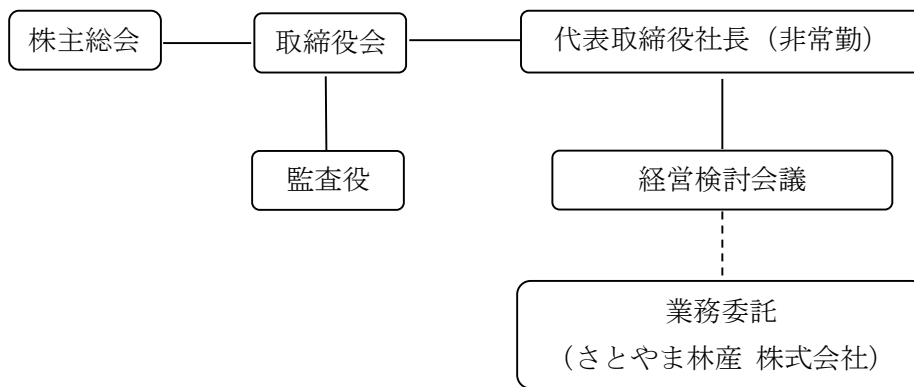
	(kg)
製造	0
仕入	380,000
期首在庫	64,730
合計	444,730
販売量	386,000
期末在庫	58,730

		(kg)
販売量		
内 訳	公共施設	384, 000
	市内	2, 000
	市外	0
	合計	386, 000

単位:kg

名 称	令和 6 年度 販売量	令和 7 年度 販売量	令和 8 年度 販売量	備 考
庄原市役所	11,700	3,900	4,000	冷暖房
ひば道後山高原荘	40,950	44,200	44,000	宿泊施設
ひば道後山高原荘すずらの湯	34,450	22,750	23,000	温泉施設
たかの温泉 神之瀬の湯	6,500	9,100	9,000	温泉施設
庄原赤十字病院	93,600	92,950	93,000	給湯
庄原中学校	11,700	7,800	8,000	床暖房
東城自治振興センター	13,000	19,500	20,000	冷暖房
庄原保育所	26,650	27,300	27,000	給湯
高野保育所	9,750	10,400	10,000	給湯、空調
東城小学校	9,750	7,800	8,000	床暖房
リフレッシュハウス東城温泉	169,000	112,450	128,000	温泉施設
庄原小学校	10,400	9,750	10,000	床暖房
公共施設 計	437,450	367,900	384,000	
市内	2,920	1,300	2,000	小売業者、個人
市外	0	0	0	
公共以外 計	2,920	1,300	2,000	
合計	440,370	369,200	386,000	

(2) 体制



(3) その他

令和8年度の収支見込については次ページのとおり。

★第18期(令和8年度)収支計画(案)

(単位:千円)

科 目	金 額	備 考
【売上高】	20,855	
製品売上高	20,805	販売単価53.9円(税込み)/kg×386,000kg
電力売上	50	
林業売上	0	
【売上原価】	15,777	(製造0kg)(購入量380,000kg)
期首製品棚卸高	2,441	37.4円/kg(63,050kg) 49.5円/kg(1,680kg)
当期売上原価	1,320	
【材料費】	0	
【労務費】	0	
【経費等】	1,320	
減価償却費	0	
委託料	1,320	月額110千円×12月
仕入高	14,212	製品仕入れ37.4円/kg×380,000kg
期末製品棚卸高(△)	2,196	37.4円/kg(58,730kg)
【売上総利益金額】	5,078	
【販売費及び一般管理費】	2,822	
役員報酬	120	
旅費交通費・通信費	270	
運搬費	1,120	
交際費・支払手数料	20	
賃借料	360	倉庫借上料
水道光熱費・燃料費・修繕費ほか	477	
消耗品費・事務経費	3	
租税公課	110	消費税等
諸会費	10	
支払報償費	332	税理士報酬
【営業利益(損失)金額】	2,256	
【営業外収益】	21	
受取利息	20	
雑収入	1	
【経常利益(損失)金額】	2,277	
税引前当期純利益(損失)金額	2,277	
法人税等	980	県民税、市民税、事業税
【当期純利益(損失)金額】	1,297	